

大会名称: 第25回東北大学バスケットボールリーグ  
兼全日本大学バスケットボール選手権大会 東北地区予選会

開催場所: 東北学院大学泉キャンパス体育館  
試合区分: No. 0907A1 1次リーグ女子  
期 日: 2024/9/7(土) 主審: 高平吉康  
開始時間: 13:00 副審: 山中直美  
副審: 藤田佳奈美

<b>東北学院</b> 一部1位	○ <b>88</b>	● <b>54</b>	<b>青森中央</b> 一部5位
---------------------	----------------	----------------	---------------------

東北学院大学

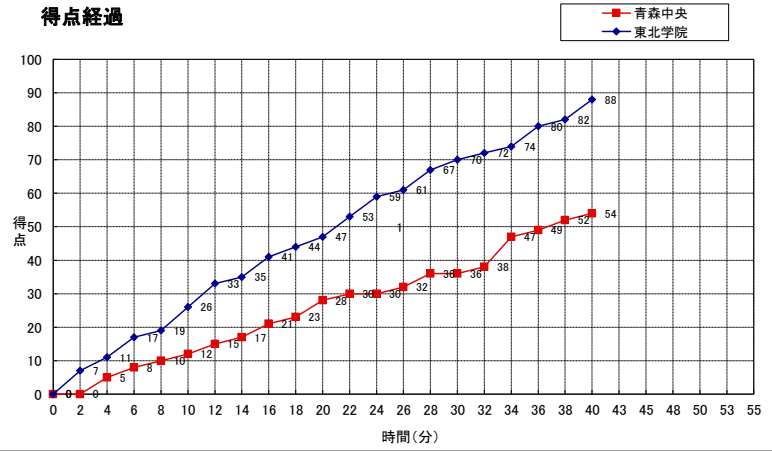
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
2	*	加藤瑞紀	12	0	1	6	6	0	0	0	0	3	3	0
1		相原祐海	7	1	1	2	6	0	0	0	1	2	3	1
3		佐藤杏	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
5	*	斉藤花帆	27	3	6	7	9	4	4	0	2	1	3	2
7	*	高橋 柊	0	0	0	0	1	0	0	0	0	6	6	5
9	*	武田 栞樹	3	0	1	1	3	1	2	0	1	3	4	0
10	*	高橋 ゆら	4	0	1	2	7	0	0	0	0	1	1	2
11		石田 侑真	1	0	0	0	5	1	2	0	2	2	4	1
15		原田 瑠璃奈	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3	3	2
23		橋本 京花	15	0	2	4	8	7	8	0	2	3	5	2
25		工藤 未羽	7	1	4	2	3	0	0	0	0	3	3	1
26		鎌田 真凜	10	0	0	5	6	0	0	0	2	7	9	0
27		秋庭 愛花	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	2	0
		菅井 華	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		白戸 彩希	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
TEAM											4	4	8	
合計			88	5	20	30	56	13	16	0	15	39	54	17
				25.0%	53.6%	81.3%								

青森中央学院大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS			AS
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT	
25	*	小野 凌音	13	3	11	2	3	0	0	0	0	1	1	0
5		上村 菜結	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0
6	*	田澤 瑠奈	6	0	3	3	12	0	2	0	3	4	7	2
14	*	安井 愛莉	15	3	9	3	10	0	0	0	1	1	2	2
22		尾崎 斐南	10	0	1	5	12	0	2	0	3	2	5	3
27	*	山口 梨夢	2	0	0	1	3	0	0	0	3	5	8	0
30		山口 莉奈	8	0	0	4	8	0	2	0	2	1	3	0
35	*	馬場 彩羽	0	0	3	0	1	0	0	0	1	1	2	0
TEAM											4	2	6	
合計			54	6	27	18	49	0	6	0	18	18	36	7
				22.2%	36.7%	0.0%								

PTS: ポイント  
M: 成功  
A: 試投  
%: シュート率  
FG: フィールドゴール  
3P: 3ポイントシュート  
2P: 2ポイントシュート  
FT: フリースロー  
F: ファウル  
OR: オフenseリバウンド  
DR: デフェンスリバウンド  
TOT: トータルリバウンド  
AS: アシスト  
S: スターター  
OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

○第一クォーター

試合開始して最初の得点は東北学院#5斉藤の3Pで始まった。青森中央学院もかかんにゴールに行くが、東北学院のペースになり青森中央学院のファウルとターンオーバーが重なる。青森中央学院も3P,2Pで得点するが、点差が縮まらずに残り1分の所で青森学院がタイムアウト。流れを変えようとするが、流れは変わらず26-12で1Qを終える。

○第二クォーター

2P出だしは青森中央学院の固いディフェンスで東北学院のターンオーバーを誘う。両者3P,2Pを順調に得点していく。東北学院はイーージーシュートを確実に決めていくのに対して青森中央学院はボールを動かし、わずかな隙を狙っての得点を重ねていく。残り2分30秒付近で東北学院がタイムアウト。青森中央学院がディフェンスで守るがチームファウルが重なり東北学院のボーナスとなる。残り30秒付近で東北学院が堅い守りを見せターンオーバーを誘発して得点。47-28で前半を終える。

○第三クォーター

後半の最初の得点は青森中央学院#22山口のバスケットカウント、対する東北学院は#2加藤の2Pで始まった。東北学院の堅い守りは前半から続いたままでそのままブレイクに持っていきながら得点に成功するここで青森中央学院の流れが止まると同時にターンオーバーが多発、一気に東北学院の流れとなる。#25小野がファウルをもらいフリースローを得るがそれが得点とならず、苦しい時間が続く。一向に流れは変わらないまま70-36で3Qを終える。

○第四クォーター

開始から青森中央学院は積極的にシュートを狙い得点とする。東北学院の外からのシュートの確立がやや低くなってきている。#26秋庭の中に切り込むレイアップで流れを持つてくる。最後は東北学院の流れとなり88-54で試合終了。

○総評

試合開始から東北学院の流れとなり青森中央学院は思うような攻撃ができずに前半を折り返す。後半に差し掛かり青森中央学院の攻撃チャンスが増えいき東北学院のターンオーバーも重なる。最終的には東北学院が堅い守りでミスを誘いそれが勝ちを決めるものとなった。